



自衛隊栃木地方協力本部

入隊予定者フォローイベント in 武山駐屯地 ～入隊前の不安や疑問を払拭～

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一陸佐）は、1月25日（土）栃木県内の一般曹候補生（陸）合格者12名を引率し、神奈川県にある武山駐屯地において実施されたフォローイベントに参加した。

イベントでは、生活隊舎見学のほか、各種体験（基本教練体験・点呼点検体験、戦闘靴手入れ体験、ベトナムメイク体験、体力検定種目体験、チームビルディング体験）が行われた。参加者は、積極的に質問し、不安及び疑問を解決することが出来た。帰りのマイクロバスの車内では会話や笑い声が途切れることがなく参加者同士が打ち解けている様子が見られた。フォローイベントを通じて1日行動を共にしたことで、同期となることを意識した絆が生まれたと感じられた。

栃木地本は、「今後入隊予定者のフォローを実施し、入隊前の不安払拭と入隊率向上を図っていく」としている。



基本教練体験



体力検定種目体験

自衛隊那須町家族会市ヶ谷地区研修支援 ～自衛隊を深く知りたい～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、2月3日（月）、自衛隊那須町家族会の市ヶ谷地区研修支援を行い、家族会の自衛隊に対する理解を深めた。

この研修は、自衛隊那須町家族会の毎年の恒例行事でもあり、昨年は習志野駐屯地を研修するなど、精力的に研修会を行っている。自衛隊のことを深く知りたいという家族会員の強い要望で、今年は防衛省が所在する市ヶ谷地区を研修することとなり、那須町役場の自衛隊家族会事務局2名を含む、総員26名が参加した。

到着後、敷地内の庁舎の数々に圧倒されながらも、参加者一同ガイドの案内に真剣に耳を傾け、記念館見学の際には歴史的資料の数々にカメラのシャッター音が響き続けた。また、厚生棟2階の広報室で上映された自衛隊紹介映像や、自身が自衛隊の制服を着用しているように感じることが出来るバーチャル制服着用体験にも積極的に参加していた。参加者は「（自衛隊に入隊した）子供がお世話になっている部隊のことしかよくわからなかったけど、まだまだたくさんさんの部隊や任務があることに驚いた。もっと勉強して自衛隊に対する理解を深めていきたい」と語っていた。

大田原地域事務所は、「今後も、自衛隊家族会との連携及び信頼関係を強化し、「地域密着型」の広報で邁進していく」としている。



記念館見学の様子



記念館見学の様子 2



記念館見学の様子 3



記念館見学の様子 4



広報室見学の様子